２０２７年度
（令和９年度）

大学院国際協力研究科
博士課程後期課程

学生募集要項
第Ⅰ期
第Ⅱ期

・出願方法は，Web 出願サイトによる出願登録及び**出願書類の郵送提出**となります。
「Web 出願の流れ及び入学願書記入例」等に従って出願登録を行い，必要書類を郵送してください。**Web 出願登録と書類郵送の両方が締切日までに完了していない場合，出願は受理されません。**

・本要項に掲載されている募集内容が変更となる場合は，国際協力研究科ホームページに掲載いたします。
（http://www.gsics.kobe-u.ac.jp/indexj.html）
2026.10.6　教員情報を更新しました。

神戸大学

神戸大学大学院国際協力研究科の
アドミッション・ポリシー《入学者受入方針》

神戸大学大学院国際協力研究科は，国際舞台で活躍できる優秀な人材を育成し，さまざまな活動を通じて国際社会の発展に貢献することを目標としています。この目標のもとに，各教員が共同体制のもとで学際性，専門性，実践性を重視した大学院教育及び研究を推進し，学生が複合的な社会課題に対応するための異分野共創を実践的に獲得していく力を養成します。

本研究科は，相互理解と人権尊重に基づく国際社会の実現に向け，社会のニーズに応答しつつ，教育，研究，さらには社会貢献活動を，互いに連携させながら推進してゆきます。この理念のもと，次のような学生を求めています。

●国際協力研究科博士課程後期課程の求める学生像

1. 国際協力に対する理解と関心をもち，国際社会が直面する課題の解決に取り組もうとする人材
   〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
2. 異文化や多様な知を接続し，異分野共創を通じて課題解決に活かす人材
   〔求める要素：知識・技能，思考力・判断力・表現力，関心・意欲〕
3. 国際開発を含む国際社会の発展に貢献する意欲をもち，高度な専門知と異分野共創を背景に，新たな価値を創出できる人材
   〔求める要素：知識・技能，主体性・協働性，関心・意欲〕

●入学者選抜の基本方針

以上のような学生を選抜するために，国際協力研究科博士課程後期課程のディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーを踏まえ，一般入試及び社会人特別入試において「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体性・協働性」「関心・意欲」を測ります。

後 期 課 程 学 生 募 集 要 項
第 Ⅰ 期
第 Ⅱ 期

目　　次

１．募 集 人 員 1

２．入 学 時 期 1

３．出 願 資 格 1

４．出 願 期 間 2

５．出 願 方 法 2

６．受　験　票 6

７．入 試 方 法 6

８．試験日及び場所 6

９．合格者発表 6

１０．入学手続・納付金 7

１１．注 意 事 項 7

１２．長期履修制度 7

１３．麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する
書類の提出について 8

１４．後期課程　指導教員一覧 9

１５．そ　の　他 １１

１．募　集　人　員

	募集期	入学試験の種類	
国際協力専攻	第Ⅰ期	一般選抜	23 人 （外国人留学生を含む）
	第Ⅱ期	一般選抜	
	開発政策特別コース		

２．入　学　時　期

2027（令和 9）年 4 月（第Ⅰ期・第Ⅱ期とも）

３．出　願　資　格

次の各号のいずれかに該当する者

(1) 修士の学位又は専門職学位を有する者及び 2027（令和 9）年 3 月までに学位を取得する見込みの者

(2) 外国において，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027（令和 9）年 3 月までに授与される見込みの者

(3) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027（令和 9）年 3 月までに授与される見込みの者

(4) 我が国において，外国の大学院の課程を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって，文部科学大臣が別に指定するものの当該課程を修了し，修士の学位又は専門職学位に相当する学位を授与された者及び 2027（令和 9）年 3 月までに授与される見込みの者

(5) 国際連合大学本部に関する国際連合と日本国との間の協定の実施に伴う特別措置法（昭和 51 年法律第 72 号）第 1 条第 2 項に規定する 1972 年 12 月 11 日の国際連合総会決議に基づき設立された国際連合大学の課程を修了し，修士の学位に相当する学位を授与された者

(6) 外国の学校，第 4 号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し，大学院設置基準(昭和 49 年文部省令第 28 号)第 16 条の 2 に規定する試験及び審査に相当するものに合格し，修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認められた者

(7) 文部科学大臣の指定した者（平成元年文部省告示第 118 号）

(8) 本研究科において，個別の入学資格審査により，修士の学位又は専門職学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で，2027（令和 9）年 3 月 31 日までに 24 歳に達する者

● 出願資格審査

出願資格の(7) 又は(8) により出願しようとする者は，出願に先立って本研究科の「出願資格審査」を申請しなければなりません。出願資格審査は，提出書類の書類審査により行います。なお，提出書類等は返却しません。

(1) 提出書類

	書　類　名	内　　容	出願資格 (7)	出願資格 (8)
①	出願資格審査願	（本研究科所定様式）	○	○
②	履歴書	（本研究科所定様式）	○	○
③	研究歴証明書	（本研究科所定様式） 所属機関の長等が証明したもの。	○	提出可能な者
④	推薦書（2 通）	（本研究科所定様式） 所属機関の指導教員・上司等 2 名による推薦。	○	○
⑤	成績証明書	最終出身大学の長（学長又は学部長）が作成したもの。	○	○
⑥	卒業証明書	最終出身大学の長（学長又は学部長）が作成したもの。※ ⑦を提出する場合は不要	○	－

⑦	学士学位証明書 又は学士学位取得 見込証明書	最終出身大学の長（学長又は学部長）が作成したもの。注）大学卒業のみでは学士号を取得できない国（中国等）の大学出身者のみ提出。日本の大学出身者は提出不要 ※中国の大学に関する証明書の場合は P6 参照	○	－
⑦	修士論文に相当する論文又はその他の自己の学力を示す論文等	3 点まで。コピー可	○	○
⑧	研究計画書	入学後の研究計画に関して英語で記述してください。A4 用紙にダブルスペースにて 2,000 語程度で作成。研究テーマを必ず記入すること。	○	○
⑨	社会人としての実務経験又は研究歴に関する報告書	実務家又は研究者としての経験を有する場合のみ，A4 用紙に日本語 2,000 字又は英語 1,000 語程度で作成してください。	－	○
⑪	審査結果通知用封筒	長 3 封筒に切手（460 円分）を貼付のうえ，通知先宛名を記載したもの。	○	○

※本研究科所定様式については，研究科ホームページよりダウンロードしてください。
https://www.gsics.kobe-u.ac.jp/prospective/doctoral.html
※各種証明書が日本語，英語以外の言語で作成されている場合は，日本語訳又は英語訳を添付してください。

(2) 提出期限及び提出先

募 集 期	提 出 期 限
第 Ⅰ 期	2026（令和 8）年 9 月 2 日（水）17：00 必着
第 Ⅱ 期	2026（令和 8）年 11 月 4 日（水）17：00 必着

期日までに国際協力研究科教務係に郵送又は持参してください。
郵送の場合は**簡易書留郵**便で「**国際協力研究科後期課程　出願資格審査申請書在中**」と朱書きしてください。
持参による場合の受付時間は，8：30 ～11：45，12：45 ～17：00（土・日曜，祝日を除く）。

(3) 審査結果の通知

審査の結果は，次の期日までに，申請者あて通知します。

募 集 期	審査結果通知日
第 Ⅰ 期	2026（令和 8）年 9 月 30 日（水）
第 Ⅱ 期	2026（令和 8）年 12 月 3 日（水）

４．出　願　期　間

出願期間内に Web 出願登録と書類郵送の両方を完了してください。いずれか一方のみでは出願不可。

募 集 期	出願期間（最終日 16:59）
第　Ⅰ　期	2026（令和 8）年 11 月 2 日（月）0：00 ～ 11 月 9 日（月）16：59 必着
第　Ⅱ　期	2027（令和 9）年 1 月 13 日（水）0：00 ～ 1 月 19 日（火）16：59 必着

直接持参しても受理しません。証明書やスコアレポート，郵送に要する日数等を十分考慮のうえ，早めに出願手続きを行ってください。
※　外国籍の者（永住者，家族滞在及び留学の在留資格を持つ者等を除く）については，第Ⅱ期に出願し合格したとしても，入学時点で「留学」の在留資格取得に間に合わない可能性がありますので，可能な限り第Ⅰ期に出願してください。

５．出　願　方　法

出願期間内に，次の (1) 及び (2) の両方の手続きが必要です。

(1) Web 出願サイトでの出願登録と検定料の支払い【出願期間最終日　16：59 まで】

「Web 出願の流れ及び入学願書記入例」に従って，Web 出願登録を行ってください。
＜Web 出願サイト　https://e-apply.jp/ds/kobe-u/＞

併せて，次の表に示す【出願書類一覧】のうち「アップロード」列が○となっている書類を，Web 出願サイトにアップロードしてください。

Web 出願サイトへの通信に問題がある場合は，神戸大学大学院国際協力研究科教務係（gsics-kyomu@office.kobe-u.ac.jp）に問い合わせてください。

(2) 出願書類の郵送【出願期間内　必着】

【出願書類一覧】のうち，「郵送」列が○となっているものは，書面による郵送提出が必要です。

Web 出願サイトの出願登録及び検定料の支払完了後，Web 出願サイトのマイページに表示される「入学願書」の 3 ページ目「出願用宛名用紙」をカラーで印刷し，角２封筒に貼りつけ，【出願書類一覧】の書面による提出書類を同封のうえ，書留速達郵便で以下の送付先まで郵送してください（出願期間内必着）。

なお，海外から出願書類を郵送する場合は，追跡可能な国際宅配便（DHL，FedEX，UPS 等）を利用のうえ，送付してください。国際宅配便を利用する場合は，発送日及び追跡番号が記載された Air Waybill（発送証明書）の写しを併せてメールでご提出ください。

送付先：　神戸大学大学院国際協力研究科教務係
〒657-8501 神戸市灘区六甲台町 2-1
gsics-kyomu@office.kobe-u.ac.jp

【出願書類一覧】

	書　類　名	内　　容 （本研究科所定様式は，研究科ホームページからダウンロードしてください。）	アップロード	郵送
①	顔写真データ	Web 出願サイトの指示に従い，アップロードしてください。（上半身脱帽，正面向き，無背景，出願前 3 ヶ月以内に単身で撮影した鮮明なもの，jpeg，png，bmp 又は heic 形式） なお，顔写真データは，受験票に使用し，受験時に本人と照合を行います。顔写真データは，画像に加工や修正をすることを禁じます。顔写真データが加工や修正により，本人と同一人物であるか，確認ができない場合は，受験を続けることができない場合があります。	○	―
②	成績証明書	大学院修了（見込）者は，出願資格を満たす出身大学院の長（学長又は研究科長）が作成したもの。 上記以外の者は，最終出身大学の長（学長又は学部長）が作成したもの。 原本を提出してください。 ※証明書が日本語，英語以外の言語で作成されている場合は，日本語訳又は英語訳を添付してください。	―	○
③	修士学位証明書又は修士学位取得見込証明書	出願資格を満たす出身大学院の長（学長又は研究科長）が作成したもの。 原本を提出してください。 ※ 中国の大学に関する証明書の場合は P4 参照 ※証明書が日本語，英語以外の言語で作成されている場合は，日本語訳又は英語訳を添付してください。	―	○
④	国費外国人留学生証明書 【国費外国人留学生のみ】	所属大学院が発行した国費外国人留学生である旨の証明書及び「国費外国人留学生奨学金の支給期間満了に伴う延長申請手続きを行う意思」を記した本人の申立書。 証明書は原本を提出してください。	―	○

<table>
<tr><td>⑤</td><td>同意書
【ファイルアップロード１】</td><td>（本研究科所定様式）
研究指導を希望する教員の同意書を原則志願者が郵送にて提出してください。郵送が難しい場合は PDF 化し，Web 出願サイト【ファイルアップロード１】にアップロードしてください。</td><td>○
郵送が難しい場合</td><td>○</td></tr>
<tr><td>⑥</td><td>推薦書
（２通）
【ファイルアップロード２】</td><td>（本研究科所定様式）
所属機関の指導教員・上司等 2 名による推薦

推薦書は推薦者から志願者本人に交付し，原則志願者本人が郵送にて提出してください。郵送が難しい場合は，志願者本人が PDF 形式で Web 出願サイト【ファイルアップロード２】にアップロードしてください。
・郵便による場合の宛先
〒657-8501　神戸市灘区六甲台町 2-1
神戸大学大学院国際協力研究科教務係
※推薦書には，推薦者の氏名，所属・役職，連絡先（メールアドレス等。公的ドメイン推奨）を必ず記載するものとし，併せて推薦者による署名又は押印を付すものとします。
※本学が必要と判断した場合，推薦内容の確認のため，推薦者へ直接連絡することがあります。
※ 提出された推薦書に虚偽，改変等が認められた場合は，合否に関わらず出願を無効とします。</td><td>○
郵送が難しい場合</td><td>○</td></tr>
<tr><td>⑦</td><td>研究計画書
【ファイルアップロード３】</td><td>研究計画書は英語による記述とします。入学後の研究計画に関するものとし，研究テーマを必ず記入してください。A4 用紙にダブルスペースにて 2,000 語程度で作成したものを PDF 化し，Web 出願サイト【ファイルアップロード３】にアップロードしてください。</td><td>○</td><td>―</td></tr>
<tr><td>⑧</td><td>論　　文

【ファイルアップロード４】

【ファイルアップロード５】

【ファイルアップロード６】</td><td>A．日本の大学院修了（見込）者の場合
(ア) 修士論文を提出して修士の学位を得た者（2027（令和 9）年 3 月までに学位を得る見込みの者を含む）
<table>
<tr><td>修士論文
【ファイルアップロード４】</td><td>PDF 形式で，Web 出願サイト【ファイルアップロード４】にアップロードしてください。</td></tr>
<tr><td>修士論文の要旨
【ファイルアップロード５】</td><td>A4 用紙で作成したものを PDF 化し，Web 出願サイト【ファイルアップロード５】にアップロードしてください。（日本語 4,000 字又は英語 2,000 語程度）</td></tr>
<tr><td>公刊学術論文
（提出任意）
【ファイルアップロード６】</td><td>2 点まで併せて提出できます。１つの PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード６】にアップロードしてください。</td></tr>
</table>
（イ）大学院設置基準第 16 条第 1 項の特定の課題についての研究の成果（リサーチペーパー）の提出によって修士の学位を得たか，又は修士論文の審査によらずに修士の学位又は専門職学位を得た者
<table>
<tr><td>修士論文に相当する学術論文，レポート，エッセイ等，過去に執筆したもの（公刊学術論文も可）
【ファイルアップロード４】</td><td>2 点まで。１つの PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード４】にアップロードしてください。</td></tr>
</table></td><td>○</td><td>―</td></tr>
</table>

<table>
<tr>
<td></td>
<td></td>
<td>
<table>
<tr><td>論文等の要旨
【ファイルアップロード５】</td><td>A4 用紙で作成したものを PDF 化し，Web 出願サイト【ファイルアップロード５】にアップロードしてください。
（日本語 4,000 字又は英語 2,000 語程度）</td></tr>
</table>
B．外国の大学院修了（見込）者の場合
(ア) 論文を提出して修士の学位に相当する学位を得た者（2027（令和 9）年 3 月までに学位を得る見込みの者を含む。）
<table>
<tr><td>当該論文
【ファイルアップロード４】</td><td>PDF 形式で，Web 出願サイト【ファイルアップロード４】にアップロードしてください。</td></tr>
<tr><td>当該論文の要旨
【ファイルアップロード５】</td><td>A4 用紙で作成したものを PDF 化し，Web 出願サイト【ファイルアップロード５】にアップロードしてください。（日本語 4,000 字又は英語 2,000 語程度）</td></tr>
<tr><td>公刊学術論文
（提出任意）
【ファイルアップロード６】</td><td>2 点まで併せて提出できる。１つの PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード６】にアップロードしてください。</td></tr>
</table>
(イ) 提出論文の審査によらずに修士の学位又は専門職学位に相当する学位を得た者
<table>
<tr><td>修士論文に相当する学術論文，レポート，エッセイ等，過去に執筆したもの（公刊学術論文も可）
【ファイルアップロード４】</td><td>2 点まで。１つの PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード４】にアップロードしてください。</td></tr>
<tr><td>論文等の要旨
【ファイルアップロード５】</td><td>A4 用紙で作成し，PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード５】にアップロードしてください。（日本語 4,000 字又は英語 2,000 語程度）</td></tr>
</table>
</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>⑨</td>
<td>検定料</td>
<td>30,000 円
＜支払方法＞
Web出願サイトから支払手続を行ってください。（払込みにかかる手数料は，志願者負担とします。）
神戸大学大学院修士課程・前期課程在学者で 2027（令和 9）年 3 月に修士の学位を取得見込の者は納付不要。
出願時に国費外国人留学生であり，かつ入学後も国費外国人留学生となる者（予定を含む）の検定料は徴収しません。</td>
<td>○</td>
<td>―</td>
</tr>
<tr>
<td>⑩</td>
<td>長期履修申請書
【ファイルアップロード７】</td>
<td>（本研究科所定様式）
長期履修希望者は，１つの PDF にして Web 出願サイト【ファイルアップロード７】にアップロードしてください。
※ P7「１１．長期履修制度」参照</td>
<td></td>
<td></td>
</tr>
<tr>
<td>⑪</td>
<td>パスポートのコピー【外国籍の者のみ】</td>
<td>氏名（アルファベット表記）及び顔写真のページのみ。</td>
<td>―</td>
<td>○</td>
</tr>
</table>

⑫	在留カードのコピー（両面） **【該当者のみ】**	在留資格を持つ**外国籍の者**が**第Ⅱ期**に出願する場合のみ。 ※特別永住者は，特別永住者証明書のコピー（両面）を提出してください。	―	○

※提出された出願書類は返却しません。
※各種証明書が日本語，英語以外の言語で作成されている場合は，日本語訳又は英語訳を添付してください。
※②及び③の証明書を見込資格で提出した者は，修士学位取得後に証明書を速やかに再提出してください。

中国の大学院修了者及び修了見込者
出願書類②③及び出願資格審査書類⑤⑦について，中国の大学院修了者及び修了見込者のうち，当入試を受験し合格した者は，合格発表後速やかに，中国政府機関直轄の財団である『中国高等教育学生信息网（CHSI）』認証の修士学位証明書及び成績証明書を提出してください。

出願資格審査を申請し，出願資格ありと判定された者
出願書類②③，⑥～⑧について，既に提出済みの同一の証明書については，提出を省略できます。

６．受　験　票

受験票は，出願書類等を受付後に，本研究科において出願が受理された後に，Web 出願サイトのマイページからダウンロードすることができます。ダウンロードが可能になった時点で，Web 出願サイトに登録のメールアドレス宛にメールで通知します。なお，下記期日までにメールが到着しない場合は，本研究科教務係に問い合わせてください。

第Ⅰ期　：　2026（令和 8）年 11 月 18 日（水）
第Ⅱ期　：　2027（令和 9）年　1 月 27 日（水）

７．入　試　方　法

論文審査，口頭試験，研究計画及び提出された書類を総合して選抜します。

口頭試験	研究計画，提出論文，必要な外国語能力等について行います。 原則オンラインで実施します。また，試験に先立ち，同一環境で接続テストを実施します。試験方法の詳細は，受験者への注意事項とともに通知します。

８．試験日及び場所

(1) 試験日

接続テストの実施時刻及び URL は後日通知します。所要時間は 10 分程度予定。

募集期	月　　日
第Ⅰ期	接続テスト：2026（令和 8）年 11 月 24 日（火） 入学試験：個別に通知する（概ね，12 月に実施予定）
第Ⅱ期	接続テスト：2027（令和 9）年 1 月 29 日（金） 入学試験：個別に通知する（概ね，2 月に実施予定）

(2) 試験場所

神戸大学六甲台学舎　神戸市灘区六甲台町 2-1
（阪神御影駅，JR 六甲道駅又は阪急六甲駅より，神戸市バス 36 系統で「神大正門前」下車）

９．合格者発表

本研究科ホームページで発表します。　https://www.gsics.kobe-u.ac.jp/

募集期	発　表　日
第Ⅰ期	2027（令和 9）年 1 月 8 日（金）13：00
第Ⅱ期	2027（令和 9）年 3 月 5 日（金）13：00

Web 出願サイトのマイページに選考結果が表示されます。ダウンロードが可能になった時点で，Web 出願サイトに登録のメールアドレス宛にメールで通知します。なお，電話等による照会には一切応じません。

１０．入学手続・納付金

(1) 入学手続

2027（令和 9）年 4 月入学者の入学手続は，2027（令和 9）年 3 月中旬の予定です。入学手続日，提出書類，入学手続方法等の詳細については，2027（令和 9）年 2 月初旬頃に通知（郵送）します。

※ 第Ⅱ期合格者については，合格発表日に通知（郵送）します。

(2) 納付金

区　分	金　　額	適　　用
入学料	282,000 円	1. 納付金額は 2026（令和 8）年度のものです。 2. 納付した入学料は，いかなる理由があっても返還できません。
授業料	267,900 円（半期） 535,800 円（年額）	

（注）入学料及び授業料の改定が行われた場合は，改訂時から新たな納付金額が適用されます。

１１．注　意　事　項

(1) 出願期日までに Web 出願サイトによる出願登録及び所定の書類の提出（郵送）の双方を完了してください。申請内容又は提出書類に不備，不足，虚偽その他の不適切な点が認められる場合は，出願を受理しません。なお，記載事項に虚偽の記入をした場合は，入学後でも入学許可を取り消すことがあります。

(2) 一度受理した出願については，記載事項の変更や提出書類の差し替え等は一切認めません。また，提出された書類も返却しません。

(3) 既納の検定料は，出願書類等を提出しなかった又は出願が受理されなかった場合を除き，いかなる理由があっても返還しません。

(4) 出願資格のうち 2027（令和 9）年 3 月までに所定の要件を満たす見込みで受験し合格した者について，2027（令和 9）年 3 月までに所定の要件を満たすことができなかった場合，入学許可は取り消されます。

(5) 本研究科において受験におけるビザ申請手続は行わないので，ビザが必要な場合は各自で取得してください。

(6) 障害のある者等で， 受験上及び修学上の配慮を希望する入学志願者は，次の期限までに本研究科教務係に申し出て，相談してください。

第Ⅰ期　：2026（令和 8）年 9 月 2 日（水）

第Ⅱ期　：2026（令和 8）年 11 月 4 日（水）

※ 事前相談は障害のある方等に本学の現状をあらかじめ知っていただき，受験及び修学にあたってより良い方法やあり方を実現するためのもので，受験や修学を制限するものではありません。日常生活においてごく普通に使用されている補聴器，松葉杖，車椅子等を使用して受験する場合も，試験場設定等において何らかの配慮が必要となる場合がありますので，事前に相談してください。

相談の内容によっては対応に時間を要することもありますので，できるだけ早い時期に相談してください。

１２．長期履修制度

長期履修制度は，長期履修の申請をすることができる者が，標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望するとき，審査のうえ在学年限の変更（延長）及び年間納付授業料額の変更を研究科長が許可する制度です。

申請を希望する者は，本研究科のホームページをよく確認し，必ず指導予定教員と相談のうえ，出願書類に添えて申請してください。（入学後の申請は受理しません。）

１３．麻しん・風しんのワクチン接種（予防接種）・抗体検査に関する書類の提出について

神戸大学では「麻しん風しん登録制度」を定め,入学後のキャンパス内での麻しん・風しんの流行を防止するため，全ての新入生に次の①，②，③のいずれかを提出していただいています。

① 麻しん・風しんのワクチン接種を，満１歳以降にそれぞれについて２回ずつ受けたことを証明する書類（推奨）
② 過去５年以内（令和４（2022）年４月以降）に麻しん・風しんのワクチン接種を，それぞれについて１回ずつ受けたことを証明する書類
③ 過去５年以内（令和４（2022）年４月以降）に受けた麻しん・風しんの抗体検査の結果が，「麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価（次頁の表を参照）を有していること」を証明する書類

＊ ①，②のワクチンは，麻しん・風しん混合ワクチン（MR ワクチン）等の混合ワクチンでもかまいません。
＊ ①，②では，接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていることが必要です。
＊ **母子手帳**等のワクチン接種記録や**接種済証**も，接種したワクチンの種類と接種年月日が記載されていれば①，②の書類として使用できます。
＊ 既往歴（かかったこと）がある場合は，③を提出するか，ワクチン接種を受けて①か②を提出してください。
＊ ③では，下記の表の血中抗体価の測定方法と測定値が記載され，測定値が同表の判定基準を満たしていることが必要です。血液検査結果票そのものの提出でもかまいません。血中抗体価が不十分な場合には，必要なワクチン接種を受け，①か②を提出してください。
＊ ①，②，③の書類の組み合わせ，例えば麻しんについては①，風しんについては③を提出してもかまいません。
＊ 麻しん・風しんの血中抗体価が不十分にもかかわらず，病気や体質等やむを得ない事情によってワクチン接種を受けられない場合には，その旨を記載した文書（医師による証明書等）を提出してください。
＊ 上記のいずれの書類も入学試験の合否判定に用いるものではありません。

提出期限：４月入学者は新入生健康診断実施日，
　　10 月入学者は 10 月入学者健康診断実施日
提出先　：健康診断会場内 麻しん風しん登録受付

麻しん・風しんの発症を防ぐのに十分な血中抗体価の測定方法と判定基準

区　分	測定方法	判定基準	備　考
麻しん	IgG－EIA 法 PA 法 NT 法	8.0 以上の陽性 256 倍以上の陽性 ４倍以上の陽性	3 つの測定方法のうち，いずれかで陽性
風しん	HI 法 IgG－EIA 法	32 倍以上の陽性 8.0 以上の陽性	2 つの測定方法のうち，いずれかで陽性 （HI 法を推奨）

＊ ワクチン接種歴が条件を満たす場合や追加接種する場合は、抗体検査は不要です。
＊ 血中抗体価の測定は，この表の方法によってください。
＊ 発症を防ぐのに十分な血中抗体価は，測定方法によって異なります。また，**単に抗体陽性とされる値よりは高い値**なので注意してください。
＊ 医療機関を受診する際には，必要なワクチン接種や抗体検査を受けることができるか，予め確認してください。また，この学生募集要項を医師に提示するなどして必要な証明書を発行してもらってください。

この感染予防措置に関する問い合わせ
神戸大学保健管理センター　TEL: 078-803-5245
神戸大学学務部学生支援課　TEL: 078-803-5219

１４．後期課程　指導教員一覧

2026 年 10 月 1 日時点

氏 名	職 名	研究分野	主な担当授業科目（2026 年度時点）
西谷　真規子 PS，IS，Ph	教 授	国際関係論，グローバル・ガバナンス，国際規範	グローバル政治論Ⅰ，トランスナショナル関係論演習，International Relations
大内 勇也 PS，IS，Ph	准教授	国際関係論，国際人権	グローバル政治論Ⅱ，トランスナショナル関係論演習，Issues in Peace and Development Ⅱ
赤星　聖 PS，IS，Ph	准教授	国際制度論，グローバル・ガバナンス論，難民・避難民研究，人権・人道	トランスナショナル関係論，トランスナショナル関係論演習，Issues in Peace and Development Ⅰ
小川　啓一 E，IS，Ph	教 授	教育経済学，教育財政学，教育政策と計画	人的資源開発論，開発運営論演習，Human Capital Development, United Nations and SDGs, World Bank and SDGs
桜井　愛子 PS，IS，Ph	教 授	防災教育実践学，包括的学校安全，国際防災協力，国際教育開発	開発運営論，開発運営論演習，国際防災論，Development Management
坂上　勝基 E，IS，Ph	准教授	国際教育開発，教育経済学，教育政策評価	開発社会調査論，開発運営論演習，Social Research Methods for Development
近田　政博* IS，Ph	教 授	比較教育学，高等教育論	比較教育発展論，教育協力論演習
葛城　浩一 IS，Ph	准教授	教育社会学，高等教育研究	比較教育社会論，教育協力論演習
髙橋　新吾 E，IS，Ph	教 授	労働経済学，人事制度の経済学，応用計量経済学	社会開発論，統計的方法，開発経済論演習，Statistics
岡島　成治 E，IS，Ph	准教授	応用ミクロ計量経済学，環境経済学、行動経済学、労働経済学、医療経済学、産業組織論	開発経済論Ⅰ、開発経済論演習、環境資源経済論，Economic Development Studies，Environmental Economics
内田　雄一郎 E，IS，Ph	教 授	開発経済学，イノベーションと経済発展，応用経済・計量経済学	開発経済論Ⅱ，開発政策論演習，International Economics，Growth Theory
樹神　昌弘 E，IS，Ph	教 授	開発マクロ経済学，産業構造論，開発金融論	開発マクロ経済学Ⅰ・Ⅱ，開発政策論演習，Macroeconomics
川畑　康治 E，IS，Ph	准教授	産業構造論，経済発展論，応用計量経済学	計量経済分析，開発計画論演習，Econometrics
井上　武 E，IS，Ph	教授	開発金融，金融包摂と国際送金	開発金融論，開発計画論演習，Monetary Theory
北野　重人* E，IS，Ph	教 授	国際マクロ経済学	国際金融論，国際構造調整論演習
佐藤　隆広* E，IS，Ph	教 授	インド経済	地域経済論，地域経済論演習
村上　善道* E，IS，Ph	教 授	ラテンアメリカ経済，開発経済学，国際貿易実証	地域開発論，地域経済論演習

氏 名	職 名	研究分野	主な担当授業科目
柴田　明穂 L，IS，Ph	教 授	国際法	国際極域法Ⅰ，国際協力法演習，International Polar Law Ⅱ
林　美香 L，IS，Ph	教 授	国際法	国際協力法，国際協力法演習，Introduction to International Cooperation Law，International Security and International Law
阿部 紀恵 L，IS，Ph	准教授	国際法	国際人権法，国際環境法，国際協力法演習，Introduction to International Human Rights Law，Introduction to International Environmental Law
金子　由芳 L，IS，Ph	教 授	アジア法（経済法，災害法）	法と持続的開発，制度構築論演習，法整備支援論，Law and Economic Development
斉藤　善久 L，IS，Ph	准教授	アジア法（労働法），ベトナム法	開発社会法，制度構築論演習，Law and Social Development
木村　幹 PS，IS，Ph	教 授	韓国のナショナリズムと歴史認識問題の発展過程	政治学研究入門，比較政治文化，政治社会発展論演習，Introduction to Political Analysis
河村　有介 PS，IS，Ph	准教授	中東・北アフリカ政治，権威主義国家における社会保障	政治学方法論，政治社会発展論演習，Principles of Political Research

教員氏名の下の略語は，学生がその教員の指導の下で申請することができる学位です。
前期課程を修了した者は修士の学位が、後期課程を修了した者は博士の学位が授与されます。

E ：経済学（Master of Economics，Doctor of Philosophy in Economics）
IS： 国際学（Master of International Studies）
Ph：学術（Doctor of Philosophy）
L ：法学（Master of Laws，Doctor of Laws）
PS：政治学（Master of Political Science，Doctor of Philosophy in Political Science）

* は協力講座の教員です。

１５．そ　の　他

● 個人情報の取扱いについて

(1) 本学が保有する個人情報については，「個人情報の保護に関する法律」等の法令を遵守するとともに，「神戸大学の保有する個人情報の管理に関する指針」等に基づき厳密に取り扱います。
(2) 入学試験等に用いた試験成績等の個人情報は，入学者の選考（出願処理，入学試験），合格者発表，入学手続業務，今後の入試方法及び大学教育改善のための調査・研究のために利用します。なお，調査・研究及び結果の発表に際しては，個人が特定できないように処理します。
(3) 出願にあたってお知らせいただいた個人情報は，入学者についてのみ，入学後の学生支援関係（健康管理，授業料免除及び奨学金申請），教務関係（学籍，修学指導）などの教育目的及び授業料などに関する業務並びにこれらに付随する業務を行うために利用します。
(4) 一部の業務を本学より委託を受けた業者（以下「委託業者」という。）において行うことがあります。業務委託にあたっては，受託業者に対して，受託した業務を遂行するために必要となる限度で，お知らせいただいた個人情報の全部又は一部について守秘義務を遵守して提供します。

● 問い合わせ先

(1) 入試・募集要項に関するお問い合わせ
神戸大学大学院国際協力研究科教務係
〒657-8501　神戸市灘区六甲台町２－１
電話（078）803-7267
E-mail：gsics-kyomu@office.kobe-u.ac.jp
研究科ホームページ：http://www.gsics.kobe-u.ac.jp/indexj.html
※出願時の提出書類の本研究科所定様式は，研究科ホームページからダウンロードしてください。

(2) Web 出願サイトに関するお問い合わせ
以下に掲載しているお問い合わせページを参照してください。
Web 出願サイト：https://e-apply.jp/ds/kobe-u/